



JAひろしま生産者部会は9月4日、三原地域のJAひろしま三原なす部会の視察を受け入れました。廿日市市にある部会員2人の圃場を見学し、生育状況や管理について情報交換しました。なす部会は、三原JAの栽培に力量にJAが開催した。



地域をこえて交流（廿日市市）

J A 営農經濟センターは9月5日から廿日市市の友田倉庫で、令和7年産米の集荷と検査を始めました。検



▲検査する様子

月12日まで続きます。
検査日には、生産者からの持ち込みやJA職員が集荷した新米を検査員が入念に検査し、等級の格付けをしています。

小田真當農経済センター長は、「生産者の皆さまの努力が結果に表れていると思います。新規・追加出荷も随時受け付けていますので、ぜひご検討ください」と話しました。

旬の食材をつかい料理教室 (廿日市市地御前)

A photograph showing a woman in a red apron and a man in a plaid shirt working together in a kitchen, preparing food on a counter. The woman is wearing a red headband and a white face mask. The man is wearing a white face mask. They are surrounded by various kitchen ingredients and utensils.



は部員の交流
の場となつて
います。習つ
たレシピは食
卓の一品に加
えて「います」
と話しました。

人が参加しました。JA佐伯中央地域総務管理課の職員が講師となり、「家の光」などを参考に献立を作成し同市場の食材を使って毎月開催をしています。今月は、「白ネギとトウモロコシの混ぜごはん」、「ナスと鶏肉のしげ焼き風」、「サツマイモもち」など6品を3班に分かれてもじよく調理しました。

特産「はつかいちご」植え付け（廿日市市）

で販売する予定です。

J Aひろしまはつかいち苺
部会が手掛ける、特産「はつ
かいちご」の植え付けが9月

1949年にイチゴ栽培が始まり、最盛期の70年代には約100戸が栽培をしていました。約1,500本を管理する折本まち子さんは、先代から受け継ぎ今年で約20年。「今後の天候が気になりますが、昨年より収量増を目指したいです」と話しました。

なるほどえ～のう！ 宮農情報



畦畔の雑草や枯れ草は一部のカメムシの越冬場所となるため、畦畔等の雑草や枯れ草も処理しましょう。

来年に向けた圃場管理作業と良質米生産のための土づくり

多くの田で刈り取りが終了し、ホツト一息つかれていること思います。収穫作業終了後は作業機械の点検整備、圃場環境の整備を行ないましょう。

作業機械は取り扱い説明書に従つて点検整備を行ない、格納しましょう。

漏水・透水の悪い箇所等、覚えているうちに修復を行ないましょう。

圃場環境の整備

- ・アグリ革命 (10a/20kg) 酵素の力で稻わらを分解。
- ・石灰窒素 (10a/20kg) 年内に稻わらの上に散布してすきこむ。稻わらの腐熟を促進し、代搔き後の有害ガスの発生を軽減します。
- ・ミニネラルG (10a/200kg) 稲刈り後、秋から春までに施用。ケイ酸、鉄などを補給し根の活力を高めます。



稻の初期生育を遅らせることがあるため、栽培が始まるまでに、左記の腐熟促進資材を用いて、できるだけ分解させておくことが大切です。

土づくり肥料

お米を作るには水稻が必要とする各種養分が土壤中に充分なければなりません。先ほど、わらはすべて還元すると述べましたが、糞として持ち出される割合も少なくなく、毎年水田から失われていきます。

窒素、リン酸、カリの3大要素は基肥や追肥で補えて、苦土やケイ酸、鉄などの微量元素はほとんど補給されず、かなりの土壤養分が不足してくることになります。

そこで、以下に示す土づくり肥料が必要となってきます。

土づくりは稻わらのすき込みから

稻刈り後の水田は、窒素やケイ酸など多くの養分を失った状態です。まずは稻わらや堆肥などの有機物を土壤に補給していきましょう。



・シリカサポート (10a/60kg) 春に施用。ケイ酸、鉄分などを補給する。従来の土づくり肥料と比べ、労力軽減につながります。

深耕による作土層の改善

深耕すると根域が広くなり干害や湿害に強くなります。また、透水性が良くなるだけではなく、土壤の深部に集積している鉄やケイ酸などの養分が土に戻り、土が若返ります。

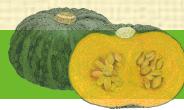
軽減につながります。またケイ酸、鉄分の補給も行ないます。

深耕すると根域が広くなり干害や湿害に強くなります。また、透水性が良くなるだけではなく、土壤の深部に集積している鉄やケイ酸などの養分が土に戻り、土が若返ります。年に2~3cm位ずつ進め15~18の作土を確保しましょう。



廿日市・大竹の旬を食べよう

地産地消で おいしい健康レシピ



廿日市市・大竹市で活動する食生活改善推進員がオススメする、地元の旬の農産物を使ったレシピを紹介します。

料理のポイント

今回のレシピは電子レンジを使って簡単調理! カボチャの皮を剥く時は硬いので注意しましょう。

最近では直売所で皮の色がベージュやオレンジ色のもの、ユニークな形のカボチャなどたくさん種類が出回っています。味の違いをぜひ試してみてください♪

・ 今月の食材・



カボチャ

レシピ1 卵の花詰め とろーりあん

栄養価(1人分) エネルギー:221kcal 塩分:1.3g



材料 (4人分)

カボチャ 1/4個
ネギ 2本
卵 1個
おから 2カップ
油 大さじ2
鶏ミンチ 120g

A {
だし汁(かつおと昆布) 300ml
みりん 小さじ2
醤油 大さじ1と2/3
ショウガ(すりおろす) 大さじ1
片栗粉 大さじ1と2/3

作り方

- 1 カボチャは、種とわたを除き、半分に切る。
- 2 ネギは小口切り。卵は割りほぐす。
- 3 フライパンに油を熱し、おからを炒める。パラリとしたら2を入れて混ぜる。
- 4 1のカボチャに3を詰めてラップで全体を包みレンジで約8分加熱する。
- 5 あんを作る。鶏ミンチを炒め、Aを加えかきまぜながら加熱し、とろみがついたら火を止める。
- 6 4を形よく食べやすい大きさに切ってお皿に盛り、5のあんをかける。



紹介してくれた『廿日市ヘルスマイトボランティア協会』の方々

(左上から) 梅田啓子さん 浜井輝美さん 羽熊恭子さん
(左下から) 井深眞佐子さん 岡田いく子さん

レシピ2 かぼちゃまんじゅう

栄養価(1人分) エネルギー:87kcal 塩分:0g



材料 (4人分)

カボチャ 200g
あんこ(市販) 80g
青じそ 4枚



作り方

- 1 カボチャは種と皮、わたを除き、サイコロに切る。
※飾り用に、剥いた皮を三角に4個分を切っておく。
- 2 ラップをかけ、レンジで約5分加熱し、なめらかにつぶす。
- 3 2を4等分にし、ラップに広げてのばし、あんこを入れて包む。ラップを外し、箸でカボチャ形にすじを入れる。
- 4 1で作ったへタをのせ、青じそをしき、盛り付ける。



食生活改善推進員(ヘルスマイト)って?

食生活改善推進員は、食を中心に地域で様々な活動をしている健康づくりボランティア団体です。野菜を使ったバランスのとれた食事や減塩の工夫など生活習慣病予防や低栄養予防、また地産地消や郷土料理の伝承といった観点から、料理教室などを通して地域に健康づくりを伝える活動をしています。現在、仲間となって楽しく一緒に活動する会員を募集しています。詳しくは、下記までご連絡ください。

■ レシピ問い合わせ : 廿日市市健康福祉部健康福祉総務課 ☎ 0829-20-1610

廿日市市食生活改善推進員のHPはコチラ



廿日市食推


Information お知らせ

農協感謝祭
日時：令和7年11月16日(日)
9:30～14:00 ※「よりん菜」の営業時間とは異なります

場所：JA産直ふれあい市場「よりん菜」特設会場
廿日市市地御前1丁目22-30
農産物品評会・模擬店などJAの職員や関係者が工夫を凝らした催しをお楽しみください！
お問い合わせ JAひろしま佐伯中央地域 ☎0829-39-3232

マロンの里交流館では改修工事に伴い左記の通り臨時休業いたします。
ご不便をおかけしますが、何卒ご理解賜りますようお願いいたします。

（変更前）	（変更後）
■ 営業日 月曜日～金曜日（祝日を除く） 9:00～17:00	■ 営業日 月曜日～土曜日（祝日を除く） 9:00～17:00

**JA佐伯アグリセンター
JA佐伯農機センター 営業日変更のお知らせ**

誠に勝手ながら、令和7年11月1日より左記の通り営業日を変更させて頂きます。


臨時休業日
令和7年12月8日(月)～12日(金)

ご不便をおかけしますが、何卒ご理解賜りますようお願いいたします。

お問い合わせ
マロンの里交流館
☎0829-7-55-0055
**マロンの里交流館
臨時休業のお知らせ**

マロンの里交流館では改修工事に伴い左記の通り臨時休業いたします。


農業用資材の廃棄物を回収します 廃ビニール・肥料袋・農薬など

農業廃プラスチック類は、一般廃棄物に指定されており、農業者自らの責任で適正に処理することが義務づけられています。JAが農業者（排出者）に代わって回収業者・処理業者との委託契約、回収・処理費用の徴収、支払い及びマニフェスト（産業廃棄物管理票）の発行等の事務を代行いたします。

※当時は必ず【印鑑】をご持参ください。※シャチハタ不可
※回収処理費用は、実費をご負担いただきます。

回収する廃棄物

①農業用塩化ビニール②農業用ポリエチレンフィルム③肥料用ポリエチレン袋（肥料袋）④畔なみシート⑤育苗ポット・ポリ育苗箱⑥コンテナ・育苗用トレイ等⑦その他農業用廃プラスチック類⑧農薬（粉・粒・液剤）⑨農薬の空き容器（ポリ容器・ビン・水和剤袋・紙袋に限る）

回収日時	回収地区	回収場所
令和7年 11月26日(水) 9:00～11:30	吉和地区	JA吉和支店駐車場
	廿日市地区	JA廿日市アグリセンター前駐車場
令和7年 12月6日(土) 9:00～11:00	大野地区 佐伯地区	JA大野アグリセンター前駐車場 JA友和支店横駐車場
	大竹地区	JA大竹アグリセンター前駐車場